# むつざわ 議会だより

第 123 号
平成22年2月15日発行

主な内容

議会構成決まる …… 2～3
平成 20 年度各会計決算を認定 …… 4～5
こんなことが決まりました …… 5～8
平成 22 年第 1 回臨時会 …… 8
一　般　質　問 …… 9～11
町の歴史・文化財紹介（川瀬橋④）…… 12

はっぴょう会（こども園）

発行 睦沢町議会　編集 睦沢町議会だより編集特別委員会　〒 299-4492 千葉県長生郡睦沢町下之郷 1,650-1　電話 0475-44-2510

# 議会構成決まる

## 議長に中村義徳議員・副議長に幸治正雄議員
## 第1回臨時会1月20日開催

平成22年第1回臨時会は、1月20日に開催され議案1件を審議し可決しました。
また、各種選挙を行い議長に中村義徳議員、副議長に幸治正雄議員が選任された後、各常任委員会などの構成が決定しました。

議長　中村義徳

副議長　幸治正雄

### 議長あいさつ

平成22年1月20日第1回臨時会において、議員各位のご推挙をいただき、議長に選任されましたが、その責任の重さに身の引き締まる思いでございます。

地方自治体の現状は、長引く景気の低迷状況から回復の兆しが一部には見えてきたと言われておりますが、依然として失業率は高く消費の動向も低迷しております。本町においても財政状況は大変厳しいものがありますが、町民の皆様の負託に応えられるよう、なお一層の努力をしてまいる決意であります。

また、議会の各常任委員会等の構成も変わり、新たな気持ちで全議員が力を合わせて睦沢新時代に向かって着実に歩み続けてまいりますので、今後も議会に対してご理解とご協力を心からお願い申し上げ、就任のご挨拶といたします。

### 総務常任委員会

委員長　市原重光
副委員長　東條勝昭
委員　久保田洋之
〃　江澤利文
〃　中村義徳

### 産業建設常任委員会

委員長　岡澤宏一
副委員長　高橋清
委員　鵜澤弘
〃　荻野新衛

### 教育民生常任委員会

委員長　中村勇
副委員長　市原時夫
委員　今関澄男
〃　市原宏
〃　幸治正雄

### 議会運営委員会

委員長　市原重光
副委員長　中村勇
委員　鵜澤弘
〃　東條勝昭
〃　岡澤宏一
〃　幸治正雄

### 長生郡市広域市町村圏組合議会議員

中村義徳
市原重光

### 一宮聖苑組合議会議員

市原宏

### 千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員

中村勇

**議会選出監査委員**
中村　勇

**農業委員会委員**
江澤　利文

**議会図書室運営委員会**
委員　市原　重光
〃　岡澤　宏一
〃　中村　勇

節分祭（歓喜寺）

**議会だより編集特別委員会**
委員長　東條　勝昭
副委員長　今関　澄男
委員　久保田洋之
〃　鵜澤　弘

## 各種委員の推せん

**行政改革推進委員会委員**
中村　義徳

**情報公開審査会委員**
**個人情報保護審査会委員**
市原　重光

**防災行政無線運営委員会委員**
江澤　利文

**地域振興審議会委員**
東條　勝昭
幸治　正雄

**長南町ガス事業運営協議会委員**
中村　義徳
幸治　正雄
市原　重光
岡澤　宏一
中村　勇

**国民健康保険運営協議会委員**
久保田洋之

**障害者計画推進協議会委員**
市原　宏

**高齢者保健福祉計画推進委員会委員**
市原　時夫

**民生委員推せん会委員**
鵜澤　弘

**健康づくり推進協議会委員**
今関　澄男

**かずさ有機センター協議会委員**
中村　義徳
岡澤　宏一

**ふるさと推進協議会委員**
鵜澤　弘

**環境審議会委員**
高橋　清
荻野　新衛

**農業集落排水事業建設委員会委員**
今関　澄男
岡澤　宏一

**公民館運営審議会委員**
中村　勇

**社会福祉協議会評議員**
市原　時夫

**シルバー人材センター運営委員会委員**
江澤　利文

**議会議員親和会役員**
会長　今関　澄男
副会長　久保田洋之
〃　高橋　清
監事　市原　宏

ガスホルダー（上之郷）

# 平成20年度 一般会計外6特別会計決算を認定

## 瑞小・中学校屋内運動場の耐震補強工事
## 子育て支援の充実

平成21年第4回定例会は、12月18日に開催されました。決算審査特別委員会に付託された平成20年度各会計決算を認定、提出された2議案と発議案1件を質疑の後、可決し、陳情2件を採択しました。

一般質問は3議員が行い町政の課題を問いました。

## 決算審査特別委員会 審査結果報告

委員長　幸治正雄

9月議会において審査を付託された平成20年度各会計決算は、慎重審査の結果、次の指摘要望事項を付して原案のとおり認定することに決定しました。

**○審査の対象**

平成20年度一般会計決算外6特別会計決算

**○審査方針と方法**

予定された事務事業が計画どおり執行されたか、またその効果等について各常任委員会所管の事務事業ごとに審査を行いました。

**○指摘要望事項**

一、町税等の不納欠損額の解消と徴収率の向上のため、納税の意欲を高める工夫と税負担の公平性及び自主財源確保の観点から引き続き積極的な税収確保に努められたい。

二、町の財政について、財政力指数、経常収支比率、公債費比率は、改善傾向にあるものの、引き続き弾力性を保ちながら、将来を見据えたまちづくりに努められたい。

三、かずさ有機センターの運営については、事業収支の更なる改善に向け、適切な施設管理と、中長期的な事業計画にそった均衡ある製品の確保と有効利用に努められたい。

完成間近な川田橋（上之郷）

## 決算に対する討論

### 一般会計

**反対討論**

**市原時夫議員**

自公政権に無条件の期待と評価をして地方財政の悪化を招いたことを認識し、住民の税負担軽減に対して独自の積極性がなく、悪政から住民を守るという決算になっていない。

さらに、長期的な町づくりをするには、住民との協働体制が必要と考えるが、国・県の枠内にとどまり独自の模索がない。

しかしながら、健全化判断比率では早期健全化基準を下回っており、引き続き健全な財政運営を求める。

また、町の優れた特徴となっているのは、学童保育、給食の自校方式、学校の耐震化など子育て支援であり、農業の活性化にも力を入れて睦沢づくりを進めていることは評価する。

しかし、住民の暮らしを守り、地域経済の活性化という点では、緊急雇用対策関連予算の活用等は不十分であり、今こそ住民の知恵、経験、力に依拠し、行政と一体となったまちづくりを進めることを求め反対です。

**賛成討論**

**東條勝昭議員**

日本経済の急激な悪化で厳しい状況の中、町は将来を見据え、こども園の開設、子育て支援の充実など他市町村に先駆け実施した。

また、安心・安全な学校づくりのため、瑞沢小、睦沢中の耐震補強工事を行い、地域住民念願の川田橋の架け換えにも着工した。

かずさ有機センターを核とした農地・水・環境保全向上対策事業に取り組み、安心・安全な農作物の生産向上に先進的事例として、農林水産大臣賞を受賞した。

農村環境の充実に意を注ぎ新たな交付金、補助事業にも取り組み、少ない財源を有効に活用していると評価し賛成です。

# 決算に対する討論

## 国保特別会計

**反対討論**　**市原時夫議員**

第一に、保険証の取り上げは命にかかわるものだから慎重にすべきだ。制度として保険証取り上げは行うべきではない。

第二には、不況、生活苦だからこそ、町の権限でできる国保税の負担軽減を行うべきだ。

住みよいまちづくりへ町としても独自の努力を求め反対です。

**賛成討論**　**江澤利文議員**

平成20年度は、老人保健法が高齢者の医療に関する法律に全面改正された。

後期高齢者医療制度が創設され、制度移行に伴う被保険者の減少や高齢化現象の中、上昇を続けていた保険給付費が前年を下回ったことなど、内容を的確にとらえ、適正な決算と認め賛成です。

ペタンク（総合運動公園）

## 介護保険特別会計

**反対討論**　**市原時夫議員**

高齢になっても安心して暮らせる社会づくりとして成立した制度であるが、施設入所をはじめ必要なサービスが受けられず、負担は増大しているという実態だ。当初の理想から離れつつある。

県の責任もあるが、町の権限内で積極的な取り組みを求め反対です。

**賛成討論**　**高橋　清議員**

平成18年に大幅な法改正が行われ、介護を社会全体で支える制度として定着している。被保険者の負担軽減を図り、介護予防事業にも取り組んでいる。

特に特定高齢者把握事業、通所型及び訪問型介護予防事業などに力を入れ、一定の成果が上がっている。

サービス給付費が年々増加しているが、引き続き取り組まれる事を望み賛成です。

歓喜寺節分祭へ参加（睦沢園）

## 後期高齢者医療特別会計

**反対討論**　**市原時夫議員**

この制度は、世界に例のない年齢差別の医療制度である。ただし、町の権限は極めて少なく、広域連合の権限内にある。

現政権で廃止という流れがあったが、先延ばしの事態であり、来年度には保険料の引き上げの恐れさえある。

町は、政府、広域連合などに一刻も早い廃止を働きかけるべきだ。

お年寄りに差別をする医療制度の廃止を求め反対です。

**賛成討論**　**東條勝昭議員**

本制度は、安心して医療が受けられるように昨年スタートしたもので、平成20年度は初年度の決算である。

様々な意見をもとに、保険料負担率の見直しや利便性ある徴収方法の検討、また人間ドック補助金の改善などに取り組んでいる。

町は広域連合の決定に基づき保険料の徴収事務を行っているが、高齢者が安心して医療を受けるためになくてはならない制度であり、賛成です。

# こんなことが決まりました

## 補正予算

**（議案第1号）**
**平成21年度睦沢町一般会計補正予算（第3号）**

補正額は8千874万1千円を追加し、補正後の予算額を29億5千890万2千円となりました。

歳入は、普通地方交付税の額決定による追加などです。

県支出金で、地域グリーン・ニューディール基金補助金の追加、防災情報通信設備事業交付金などの追加です。

# こんなことが決まりました

歳出は、総務管理費で防災無線制御卓の更新など追加です。

民生費で、児童福祉費で子育て応援特別手当の減額です。

衛生費で、パンフレットの購入、インフルエンザワクチン接種費助成の追加、省エネ防犯灯への交換工事費の追加などです。

農林水産業費で、かずさ有機センター補助、耕作放棄地排水整備工事費、つどいの郷雨漏り対策工事費などの追加です。

土木費で、うぐいす里からの流末改修工事負担金の追加です。

マニアスプレッダーによるたい肥散布（大上）

## 質疑

**〔久保田洋之議員〕**子育て応援特別手当交付金の減額だが、法令に基づき出されているのであれば、もっと強く要求し、町としても検討すべきでは。

**〔町長〕**教育の重要性については十分認識しており、しかるべき方法で対応します。

**〔健康福祉課長〕**政権交代により、国から交付されないとのことで、やむなく断念しました。

**〔江澤利文議員〕**啓発パンフレット購入とのことだが、内容は。

**〔国保健康担当主幹〕**長生保健所管内でも、自殺された方も多く、防止対策のためパンフレットを購入するものです。

**〔岡澤宏一議員〕**昭和50年代の初期から防災無線が設置され、ようやく今回の補正で若干取り上げられた。

機器が老朽化し部品もないと聞くが、今後の対応は。

**〔総務課長〕**今回は瞬時警報システムと防災無線を連動させての対応ですが、個別受信機は一斉交換できず、順次交換しているところです。

**〔市原重光議員〕**畜産業費のかずさ有機センター運営組合補助金について、内容は理解しているが、経過は知らなかった。

センターの貢献度はわかりますが、こうしたことがたびたび出て来ないように、関係者へ指導と監督をぜひお願いしたいが。

**〔町長〕**町の基幹産業としての農業であり、伝統的に町の中で醸成されてきた畜産業の中で、農地・水・環境整備事業の補助事業として取り組んでいるわけです。

その汚泥をたい肥として活用し一宮との交流もでき、位置づけも確定しましたので、ぜひご理解ください。

**〔議員〕**施策への協力など内容は承知している。

しかし、組合員全員が全部ふん尿を持ち込んでいない中、運営費がなくなったから何とかしてほしいと自分たちの力のなさを行政に押し付けていいのか。そうしたことのないようにしてほしいが。

防災行政無線制御卓（役場庁舎内）

**〔地域振興課長〕**今後、指導といいますか、お願いを含めて話をしていきます。

**〔鵜澤　弘議員〕**グリーンニューディールの基金の内容は。

**〔生活環境担当主幹〕**国の地球環境温暖化対策として$CO_2$削減の事業交付金を活用し、電球の寿命が4倍の防犯灯に切り替えようというものです。

文教地区を中心に500基程度を交換します。

**〔今関澄男議員〕**この補助金を継続し、すべての防犯灯を替えてはどうか。

**〔生活環境担当主幹〕**緊急経済対策として1回かぎりです。

雨漏り対策工事（つどいの郷）

# こんなことが決まりました

**〔市原時夫議員〕** 新たに必要な箇所も含めて、住民の安全を確保するという視点が大事だ。政府のために設置するのではない。通学路はもちろんだが、どこが必要か精査すべきだ。

**〔生活環境担当主幹〕** 設置箇所はPR性を持つという政府の意向を入れざるを得ません。

**〔荻野新衛議員〕** 交換した場合、既存の防犯灯の使い道は。また、地域間格差があるが足りないところへの対応は。

**〔総務課長〕** 現状は区長会からの要望に対し足りない状況です。新たに設置するために使うことも区長会と相談しています。

ＬＥＤ防犯灯

**〔東條勝昭議員〕** 町内業者も参入できないか。

**〔生活環境担当主幹〕** 県と相談し検討します。

**〔高橋　清議員〕** 役場前歩道が暗くては意味がない。明るい歩道にすべきでは。

**〔総務課長〕** 早急に直す予定です。

**〔市原時夫議員〕** 臨時雇い上げ賃金の活用状況は。

**〔地域振興課長〕** 1月からは7名の臨時雇用を考えています。

（議案第2号）

## 平成21年度睦沢町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

9千76万7千円を追加し補正後の予算額は10億956万7千円となりました。

放棄地改良排水路工事（上市場字山王下）

# 採択された意見書

（発議案第1号）

## 八ッ場ダムの早期完成を求める意見書

八ッ場ダムは関東1都6県の水瓶としての役割はもとより、温暖化による近年の異常気象による豪雨など将来予想もされない首都圏の災害に備え利水、治水の両面で必要性が認められた中、国が事業主体として進めてきました。

政府としての責任とこれまでの住民苦悩を冷静に判断し、事業継続はもとより早期完成を求めるものです。

### 反対討論

**市原時夫議員**

地元住民の感情を無視した対応などは、新政権として謝罪し、中止の合意を得ることの努力をすべきだ。

マニュフェストが絶対であるとの思いは民主党政権の強権的国家づくりの危険性を感じる。

政府は一方的に押しつけることなく住民と白紙の気持ちで話し合って行くべきだ。

そうすることによってダムは必要ないとの結論に達すると考え反対です。

### 賛成討論

**東條勝昭議員**

ダムの目的の一つにゲリラ的豪雨を貯水し調整をしながら流すことは下流の首都圏の安全はもとより上流地域の災害にも大きな役割を果たすものだ。

当初地元の反対もあったが、3回の事業変更を行い観光資源の保存や環境問題、地域振興を含めての生活再建事業など住民との協議を進めており賛成です。

### 賛成討論

**今関澄男議員**

この問題は地元住民の意見を尊重することが大事ではないかと考える。

目標2万名の署名活動で5万5千人余の署名が集まり国土交通大臣に提出したとのことだ。

政府として地元重視政策の実行を強く求め賛成です。

移転先造成地（八ッ場ダム）

# こんなことが決まりました

## 採択された陳情

（陳情第10号）
**保険でよい歯科医療の実現を求める意見書採択を求める陳情書**

（陳情第11号）
**「共同労働の共同組合法（仮称）」の速やかな制定を求める意見書に関する陳情書**

以上2件は原案のとおり採択することに決定し、意見書をそれぞれ関係機関に提出することになりました。

## 不採択となった請願

（請願第4号）
**「中小業者の自家労賃を必要経費として認めるために、所得税法第56条の廃止を求める意見書」提出を求める請願書**

**紹介議員　市原時夫**

歯形模型

# 平成21年第1回臨時会

## 一般職員の給与、期末手当等の引き下げ　特別職、議員等の期末手当の引き下げ

**平成21年第1回臨時会が11月24日に開催されました。提出された3議案と発議案1件を質疑、討論の後、原案のとおり可決しました。**

（議案第1号）
**一般職の職員の給与に関する条例の一部改正**

人事委員及び千葉県人事委員会の勧告に準じ、公務員給与の格差の是正及び、期末・勤勉手当支給率の引き下げなどで、施行期日は平成21年12月1日です。

### 質疑

**〔市原時夫議員〕**一般職の平均給与の引き下げ額と、期末・勤勉手当は最高と最低で年間いくら下がるのか。

**〔総務課長〕**給与は平均で472円です。

期末・勤勉手当は最高で19万9千343円、最低で6万6千円です。

**〔議員〕**退職した場合、退職金と年金でどのくらいの差が生じるとみているのか。

**〔課長〕**4億5千万円の中、1千100万円の減額になると思います。

**〔久保田洋之議員〕**ラスパイレス指数を上げて人材確保をすべきでは。

**〔総務課長〕**将来に向けて、指数を上げる策の取り組みを考えています。

### 反対討論

**市原時夫議員**

町職員の給与は人事院勧告を参考程度にすべきで町の実態、職員の生活、社会情勢などを考えて独自の判断をすべきだ。

財政が安定しているとの監査報告もあり、財政判断からも下げる必要はない。

一時金にとどまらず本給までも下げてしまうと退職金、年金にも影響し、地域経済を冷え込ませる要素にもなりかねない。町の財政を分析した段階で提案すべきであり、反対です。

（議案第2号）
**睦沢町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正**

（議案第3号）
**睦沢町教育委員会教育長の給与及び旅費等に関する条例の一部改正**

（発議案第1号）
**睦沢町議会議員の期末手当支給に関する条例の一部改正**

内容は、平成21年度は12月期末手当を0.2か月分引き下げます。

平成22年度は6月期を1.95、12月期を2.20にし、年間4.35を4.15に改めるものです。

執務中の職員（役場庁舎内）

一　般　質　問

# 町政の課題を問う

## 人口減少に歯止めを

市原　宏　議員

本町の少子高齢化による人口減少が顕著だが、その要因を解明し早急にその対策をすべきでは。

### 積極的な施策を行っています

〔町長〕少子化による人口減少については、重要問題として就任以来、積極的な施策を行ってきています。

本町では、景気の低迷、雇用環境の悪化、ライフスタイルの変化などの要因を少しでも解消すべく負担の軽減策として、乳幼児医療、児童医療への助成制度の拡充、妊婦、一般健康診査助成制度、認定こども園、放課後児童クラブ、園児送迎バス運行等施策を行っております。

〔議員〕人口減少の要因として、町の次世代を担う高校生、20代30代の定住意向が47・2％である。若い世代の定住対策についてはどのように考えているのか。

〔町長〕仕事と生活の調和促進のためのワークライフバランスの実現に向け、今後も検討してまいります。

〔企画財政担当主幹〕町の総合計画のアンケート結果報告書の中で、町への愛着を持っている中学生・高校生が84・9％いますので、この気持ちを町への定住に結べたらと考えています。

元気な子どもたち（瑞沢小）

## 空き家バンクの現状と取組みは

〔議員〕空き家が増えているが、現状と問題点は。

### 定住促進を図ります

〔町長〕空き家バンク制度は空き家の有効利用を通じて、定住の促進や地域の活性化を図ることを目的とし、区長会議、広報紙、ホームページの掲載も行っています。利用したいという方の問い合わせや不動産業者の話では、物件さえあれば、本町に住みたいという方が大勢いるので、空き家の解消と定住促進を図ってまいりたいと考えています。

〔企画財政担当主幹〕現在の登録状況は3件あり、売買物件2件、賃貸物件1件です。

空き家の件数は200件以上ありますが、利用可能と思われる物件は140件程です。

物件があれば住みたい方が非常に多く、引き続き所有する方へ連絡等進めていきます。

〔議員〕利用者の負担や支援についてはどうか。

〔町長〕内部で協議を行い、基礎資料を作成し、検討します。

空き家

# 一般質問

## 長生病院の充実こそ最優先に

市原時夫　議員

東金市と九十九里町で計画されている地域医療センターは、101億を超える莫大な建設費など県の補助があるとはいえ、1市1町でできる事業ではない。

長生郡も含めた医療圏の中核病院として進められているかぎり、本町にも財政負担が求められることになる。

長生病院はサテライト式・補助施設化だ。

大事なのは、24時間完全救急体制の確立など、長生病院の充実だ。

町長は、地域医療センター建設に相談を受けたのか。

### 期待はあるが、報道を見ただけ

〔町長〕同センターは、新型救命救急センターを併設する三次救急医療機関を目指しており、長生地域においても、有効な医療施設として計画実現に期待しています。

〔議員〕医師やスタッフの確保も、建設後の経営見込みも甘すぎるという指摘もあるが。

〔町長〕私は新聞の報道を見ただけで、管理者会議でそういう問題は出ていません。

### 新型インフルエンザワクチン補助を

〔議員〕御宿町・白子町のように、優先接種者への補助を実施すべきでは。

### 低所得者への軽減措置を実施します

〔町長〕優先接種者以外の方も含め、低所得の方へは軽減措置を必要に応じて広げます。

インフルエンザ予防接種

### 安全な町へ支援を

〔議員〕高齢者・障がい者・要介護世帯などへ火災報知器や家具転倒防止金具設置の助成を行い、安全なまちづくりと仕事確保を進めるべきでは。

### 近隣状況も参考に検討

〔町長〕火災報知器は消防法の改正で設置が義務づけられました。

今後、近隣市町村の取り組み状況も参考に検討します。

〔議員〕住宅への耐震診断・耐震改修工事助成などは全県でも29自治体で実施されている。その後の町の対応は。

〔町長〕耐震改修促進計画を策定し施行に向け検討しています。

### 介護サービス充実を

〔議員〕認定基準の見直し、施設の不足、介護職員の待遇改善の方向は。

### 国・県の方針にそって

〔町長〕国・県の方針にそって行い、必要なものは関係機関、団体へ働きかけます。

### 不況対策支援事業は

〔議員〕臨時特例つなぎ資金制度など、国の緊急対策の活用は。

介護施設（睦沢の里）

### 周知します

〔町長〕広報などで情報提供を行います。

### 補助事業の町への影響は

〔議員〕民主党中心政権への交代で町補助事業の影響は。

### 情報収集に努めます

〔町長〕不透明な部分が多く、給食棟改築などを含め情報収集に努めています。

# 法令遵守、コンプライアンス意識の強化を

今関澄男議員

## 一般質問

地方公務員法では、法令遵守や行政倫理について、自ら襟を正し、住民の模範でなければならないとしている。

しかしながら、県を始め千葉市等で長年の慣例化等を主因とした預け金などの不正経理問題が発覚した。

このことは、県民を甚だしく裏切る行為であるといわざるを得ない。

本町では、監査の徹底等から全くないものの、発生原因等から少なからずこの種の事件が潜伏している可能性もある。

このような不正問題が発生しないように、職員の行動規範の策定や研修会等コンプライアンスの推進強化が必要では。

### 重要性を認識し取り組みます

〔町長〕県の不正経理問題は、あってはならない行為で公務員の信用を大きく失墜させるものです。

私が初当選後まず行ったことは、公務員五訓の周知徹底であり、町長室、各階に掲示しています。

また、公益通報者保護法に関する要綱を定め、通報があった場合、対策委員会で調査を行うこととしています。

新たなコンプライアンス行動規範の策定は考えていませんが、職員研修等は重要性を十分認識し、積極的に取り組みます。

公務員五訓（役場庁舎内）

### 推進担当部署の設置は

〔議員〕日常的活動としての対応強化を図るため、コンプライアンス推進担当部署を設置し徹底すべきでは。

### 新たな部署は考えていません

〔町長〕本町は、郡内で一番職員が少なく、新たな専属部署の設置は考えていません。

### イノシシ被害防止講習会の開催を

〔議員〕佐貫・妙楽寺を中心にイノシシによる被害は甚大になっている。竹の子、山芋等山の幸はもとより、収穫期の水稲や水田畦畔の崩壊など統計上の被害額を越えた精神的な苦痛は計り知れない。

当然、生産意欲は減退し、耕作放棄地を増大させ、さらに被害が拡大する悪循環になりつつある。町として地域実態に応じた対策や講習会開催等に取り組むべきでは。

### 実例を踏まえ取り組みます

〔町長〕町内の被害状況の把握に努め、要因や実例を踏まえた講習会等を実施し、地域全体で取り組む方策を進めてまいります。

### わな猟免許取得等支援策を

〔議員〕鳥獣保護法により、多様な規則があるが、電気防護柵助成に加え、捕獲用わなの購入やわな猟免許取得への支援策を検討すべきでは。

イノシシの被害を受けた畦畔（佐貫）

### 新たな対策を進めます

〔町長〕本町では、捕獲従事者2名で対応していますが、被害防止のため人材の育成は急務であります。

狩猟法も一部改正される等の動きもあり、免許取得へのPRに努め、取得費用の助成等検討を進めます。

また、有害鳥獣被害対策を協議する組織の立ち上げ等基盤強化を進めます。

町の歴史・文化財紹介

# 川瀬橋④

川瀬橋は「川島八景」で詠われた景勝の地で、夕焼けが美しいところでも知られています。

この橋は埴生川が一宮川に合流するところの近くに架かる本町最長の橋で、古くは木造の橋が架かっていました。たびたび洪水で流されましたが、その都度掛け替えられてきました。

昭和37年3月竣工の川瀬橋は鉄とコンクリート製で造られた初めての橋で、洪水で流されることもなく長く使用されてきました。

しかし幅は3.6メートルのため、車はすれ違うことができず、橋付近で出会うと、あとから来た車は橋のたもとで先に来た車が行きすぎるのを待ちました。

昭和37年3月竣工の川瀬橋

渡り初めの様子

川瀬橋は本町から八積駅までの最短距離のため、交通量が増加していました。また架けられてから40年近くたって老朽化も目立ってきていたので、架け替えられることとなりました。

工事は平成7年4月から旧橋の上流側で開始されて完成し、平成12年4月28日に竣工式典と開通式が行われました。新しい川瀬橋の長さは102メートル、幅は車道と歩道を含め10・25メートル。総事業費は、8億6千433万2千円でした。

式典には県会議員、近隣市町村長など多くの来賓のほかに、関係者約120人が出席しました。渡り初めでは川島地区に親子三代で住んでいる家族が選ばれ、河野功町長（当時）とともに新しい橋を歩き、「今日は孫の2歳の誕生日でもあり記念すべき日となりました。川瀬橋の完成がこれからの睦沢町の発展につながればと思っています」と述べました。

なお、昭和37年の川瀬橋の銘板は歴史民俗資料館に保存されています。

睦沢町立歴史民俗資料館
学芸員　久野一郎

川瀬橋待望の竣工

議会だより

## 編集委員の紹介

議長と議会だより編集委員

委員長　東條勝昭
副委員長　今関澄男
委員　鵜澤弘
〃　久保田洋之

多くの皆さんに読まれる紙面づくりに全力を尽くします。

**議会を傍聴しませんか**

第1回（3月）定例会は
**3月4日（木）から**
開催の予定です。

詳しくは、
議会事務局　44-2510へ
お問い合わせください。

## 編集後記

今年は暖冬と予想されていたが、例年になく厳しい寒さが続いております。

新しく議会構成も決定し、議会だより編集特別委員会は、これまでの6人編成から2人減となり、4人編成となりました。スタッフ4人、先人の築いた伝統を大切に守り発行してまいります。

今回は、市原前委員長がアウトラインを作られていたことから、分担してレイアウトに取りかかり、比較的スムースに作業が進みました。

今後、さらに研さんを積み、読みやすく、見やすい紙面で議会報告をすべく、一生懸命、スタッフ一同頑張ります。

今後ともご指導、ご協力をお願いします。

K・T